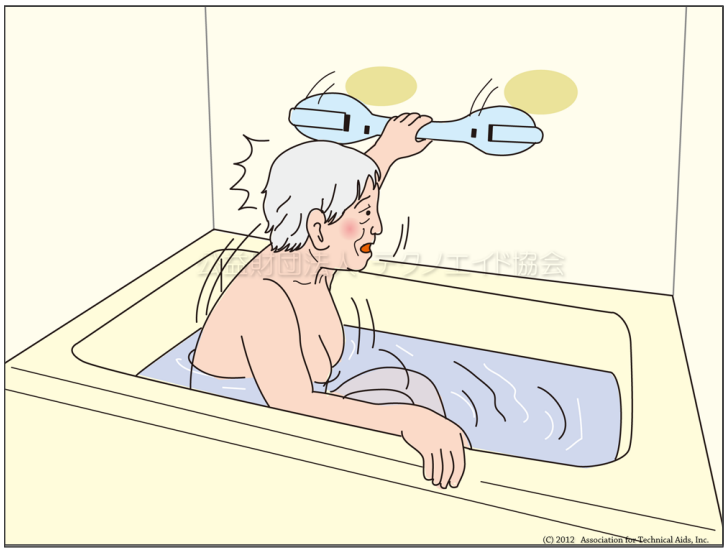
Case：56

吸着式の手すりが落下し、転倒しそうになる

場面の説明

浴室（ユニットバス）での立ち上がりの際、力をかけたら突然取れてしまった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	ー
分類コード (CCTA95)	181806 (握りバー，握り)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

吸着式の手すりは、壁の素材や模様によって吸着力が大きく異なります。また、固定してからの時間の経過や吸盤の劣化で固定力は低下していきますので、使用する都度、確実に固定されていることを確認しましょう。製品に添付された固定方法や注意点をしっかりと守ることが安全な使用には不可欠です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：使用方法や使用状況の確認を十分に行っていなかった
環境：壁面が吸着しにくい形状、材質、状態であった
管理：吸着面が古くなり劣化していた
管理：取り付けてから時間が経過していた

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：56

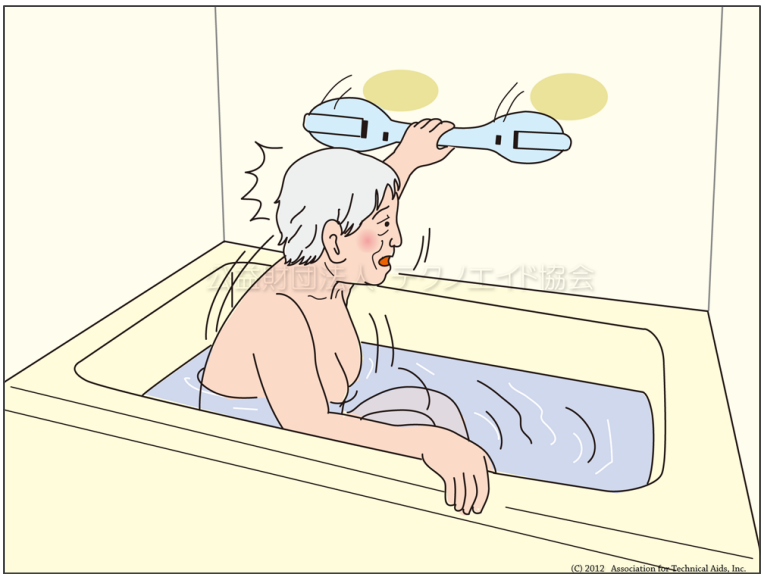
吸着式の手すりが落下し、転倒しそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

浴室（ユニットバス）での立ち上がりの際、力をかけたら突然取れてしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2025 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.